

ワールドオンライン

東京都町田市森野1-33-11
町田森野ビル302
TEL.042-710-5595
http://pets-np.com/WOLHP



佐草 優 社長

ペットのための「本物」の商品・

サービスをあらゆる手段で提供

動物と人、人と企業をつなぐ

ペットライフカンパニー

「二人は寂しいので」、「夫婦の絆に」、「老後の生き甲斐に」。これらの言葉は「ペット飼育」というキーワードで結ばれる。いまや日本全世帯の36.6%の家庭でペットが飼育されているという（内閣府「動物愛護に関する世論調査」2003年7月実施）。

「巷に溢れるペット商品や、ペット関連情報は、それこそ玉石混交の状態です。だからこそ当社では、『ホンモノ』の商品やサービスを案内し、提供していくことを目指しています。そのことはペットと家族の幸せのためだけでなく、日本のペット業界が世界に通用するものになるための一助になると確信しています」

こう語るのは、00年2月設立のワールドオンライン株式会社（資本金1000万円）の佐草一優社長だ。同氏が語る「ペットに関するホンモノの商品やサービスの提供」――。その裏づけは多岐にわたる同社の事業展開に見えてくる。

消費者・ドクター・セレクトの今までにないペットグッズを

まず1つ目が徹底的に消費者側に立って厳選した、多岐にわたるペット関連商品の販売だ。東京都町田市には同社が運営する「ペットライフサポートセンター」がある。

ここはトリミングサロンとペットホテル、動物病院のほかに、セレクトグッズを販売するアンテナショップの機能も持つ。

経験豊富なスタッフが相談や商品選びに応じる一方、「こんな商品が欲しい」、「この商品のここがダメ」といった消費者の声にも熱心に耳を傾ける。そんな生の声が、メーカーへとフィードバックされ次の優良な商品開発への道標になっている。

2つ目が獣医師の視点で正しい情報の発信や商品の開発に携わっているという点だ。町田市の『のづた動物病院』院長でもある佐草社長は臨床獣医師という立場を駆使し、「メーカーの商品開発アドバイザー」として、「臨床事例を拾い集めて納得のいく商品を紹介する推薦人として」、「海外の優良商品をいち早く日本に紹介する仕掛け人として」、「自社ブランド『Pet Jam』のオリジナル商品の送り手として」、様々な形で優良な商品の開発・販売に携わっている。



ジステンバーワクチン寄付の記念写真

3つ目は、セレクト商品の販路をリアル店舗以外にも展開しているという点。全国のトリミングサロンで無料配布中のセレクトグッズカタログ『獣医さんの太鼓判』（季刊）を学習研究社と共同で発行している。安全で信頼できるペットグッズ情報が満載だ。また、ペット情報・通販サイ

明日のペットケア業界を担うメデイカルトリマー資格制度

ペット業界に新風を呼び込むという点でも、同社の活躍はめざましい。学習研究社との共同事業で展開中のメデイ

カルトリマー資格認定制度がそれだ。

トリマーは、危険で重労働な上、低賃金でストレスだらけの職業。メデイカルトリマーは、そんなトリマーの仕事環境を改善して、より社会に貢献できるようにする画期的な試みである。

現在、資格取得に関わるトリマーは約400名。従来のトリミングの知識や技術に加え、アロマセラピーや薬浴、指圧療法などの自然療法という新しい知識・技術を習得できる。

自然療法などの代替医療は

医療行為の前に行えること。

「トリマーさんに、自然療法の担い手になってもらおうと考えました。獣医師の手の届かない部分の『癒し』をトリマーさんがカバーする。それがメデイカルトリマーの基本コンセプトです」（佐草社長）

こう語る佐草社長は「獣医師としての治療以外にも動物のためにできることがあるのではないか」という強い思いから、90年2月に野生動物保護の実態調査を開始。世界各地の野生動物の生息状況や絶滅のメカニズムに迫り、環

境問題を説いてきた。企業家であり野生動物研究者の権威、行列のできる動物病院の獣医師と、様々な顔を持つ佐草社長。著書も多数あり、講演やテレビ、ラジオの出演の依頼も数多い。

美しい地球と動物たちを

後世の子供たちに遺したい

アフリカ東部の国、インド洋に臨むケニア。その南西部にマサイマラ国立保護区がある。ここはサバンナが広がるケニア随一の野生動物の宝庫で、土着民族のマサイ族が有名だ。息を呑むような大自然に同社の関連の野生動物保護団体、NPO法人ジャパンワイルドライフセンター（JWC）のマサイマラオフィスがある。

04年の絶滅の危機に瀕するチーターを繁殖させるプロジェクトを皮切りに様々な動物保護活動を推進してきたJWC。07年にケニアでNGO認定を取得して、アフリカでの活動も本格化した。

07年にマサイマラ周辺でマサイ族の飼犬にジステンパー（発熱性呼吸器疾患の伝染病）が発生。一帯のライオンが全滅する恐れが出た。



オランウータンの子供を抱く佐草社長（JWCの活動の1コマ）

「ケニア政府からの依頼を受け、国内企業に協力を求めたところ、日本全業工業とメリアルジャパンが援助を申し出てくれました。すぐワケチンをケニアに運び、瀬戸際でライオンの全滅は回避できたのです。環境汚染や乱開発、密猟が依然として行われる今、年間4万種の生物が絶滅しています。美しい地球と動物たちを後世の子供たちにも遺すこと。それがJWCの願いです」（佐草社長）

ペットとの様々な生活シーンをサポートする「ホンモノ」の商品・サービスを提供し、日本のペットビジネス業界全体の活性化、世界的な視野を持った動物保護活動も推進する同社。動物と人、人と企業を繋ぐ同社のさらなる事業展開に期待がかかる。（有）

「ペット応援団PETS! Pet Jam」
http://pets-np.com

セレクトグッズのインターネットショッピングを楽しむほか、困った時のペット相談窓口、「PETS!におまかせ」も便利だ

JWCのホームページ
http://jwc-web.org/index.html

サイト内の「WILDLIFE VIEW SHOP」では世界を駆け巡るJWCのスタッフが現地で見つけてきたTシャツやハンカチ、ピアスなどのグッズを販売